



校長の目 ～西小日々通信～

令和4年9月2日（金）



秋雨前線の影響もありここ数日は雨ばかりです。台風の進路も気になるところです。今日は避難訓練（火災想定）を行う予定でしたが、雨のため校庭避難が困難なことから延期を決定しました。9月9日（金）に改めて実施する予定です。

業前活動は、算数タイムです。みんな黙々と問題に取り組んでいます。一学期の「校長の目」でもお伝えしましたが、算数タイムは基礎的な技能習得の場として年間計画に位置付けています。夏季休業中、本校の学力調査結果をもとに研修会を行い、各学年の学力分析と学力向上に向けた方策等を話し合いました。子供たちが学んだことを生かして次の学習につなげることができるよう、学びの充実をめざしていきます。

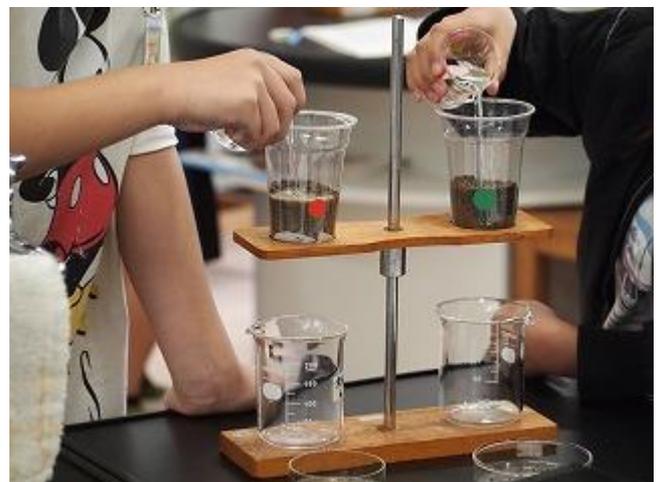


5年生の家庭科でミシンの学習が始まりました。先日、西小応援団の皆様にもシシンの点検と調整を行っていただきましたので、安心して使用することができます。ありがとうございます。

今日は、ミシンの上糸と下糸を通す練習です。ほとんどの子供は、ミシンに初めて触れます。説明書を見ながら、数人がかりで、あーでもない、こーでもないと試行錯誤しながらなんとかセットすることができました。実際に、布を縫うのはもう少し先です。



理科室では、4年生が実験をしています。流れる水の働きを学習する単元で、今日は水の染み込み方の違いを学びます。めあては、「粒のちがいによって水の染み込み方が違うかどうか」を確かめることです。校庭の土と砂場の砂を比較します。まずは、目視で粒の大きさや手触りのちがいを確認した後、どちらが早く水を通すか予想します。みんなは砂の方だと予想しました。そして、いよいよ実験です。先生があらかじめ用意してくれた実験器具を使います。底に穴をあけたカップに土と砂をそれぞれ同量入れ、上から50mLの水を同時に入れます。水がカップの下から出てくるのをビーカーで受け止め、水が通り抜ける時間を計ります。



結果は、みんなの予想通りでした。砂の方がどんどん水を通すので、その速さにびっくりしていました。